

滋賀医科大学臨床研究審査委員会議事概要

日時 : 2020年10月8日(木) 15:00~15:07

場所 : テレビ会議

【委員】

	氏名	属性	性別	利害関係	出欠
委員長	伊藤 俊之		男	有	出
委員	小原 有弘		男	無	出
	南 学		男	無	出
	平田 多佳子		女	有	出
	田邊 昇		男	無	出
	中野 由紀子		女	無	出
	深川 明子		女	無	出
	須永 知彦		男	無	出
	坂井 めぐみ		女	無	欠
	倉田 真由美		女	有	出

(属性)

医学又は医療の専門家

臨床研究の対象者の保護及び医学又は医療分野における人権の尊重に関して理解のある法律に関する専門家又は生命倫理に関する識見を有する者

上記以外の一般の立場の者

【陪席者】

前川 由美(倫理審査室)

長野 郁子(倫理審査室)

開催要件等について

委員長から5名以上の委員が出席したこと、男女各2名以上の出席、医学又は医療の専門家、臨床研究の対象者の保護及び医学又は医療分野における人権の尊重に関して理解のある法律に関する専門家又は生命倫理に関する識見を有する者、上記以外の一般の立場の者、それぞれの属性の委員が1名以上出席していること、技術的な観点から検討する技術専門委員からの評価書は該当なし、よって「滋賀医科大学臨床研究審査委員会規定」第8条の開催要件を満たしていることにより委員会が成立したとの報告が行われた。

審議事項

以下の臨床研究について変更申請にかかる審議を行った。

課題名	【L2018-003】肺癌周術期の呼吸機能予測への低侵襲・動的検査技術の応用とその有用性の検討
研究責任医師	呼吸器外科 准教授 花岡 淳
実施医療機関名	滋賀医科大学
実施計画書提出日	平成 31 年 1 月 31 日

概要

1. 事務局より【L2018-003】肺癌周術期の呼吸機能予測への低侵襲・動的検査技術の応用とその有用性の検討の変更事項（対象の追加）について説明があった。

2. 審査意見業務への関与に関する状況

臨床研究の対象者の保護及び医学又は医療分野における人権の尊重に関して理解のある法律に関する専門家又は生命倫理に関する識見を有する委員から症例数にかかる質問があった。

3. 結論及びその理由

審議の結果、変更申請が承認された。

審議事項

以下の臨床研究について変更申請にかかる審議を行った。

課題名	【L2019-013】再発性 Clostridioides difficile 関連下痢症・腸炎に対する糞便微生物叢移植
研究責任医師	内科学講座（消化器内科） 教授 安藤 朗
実施医療機関名	滋賀医科大学
実施計画書提出日	令和元年 9 月 11 日

概要

1. 事務局より【L2019-013】再発性 Clostridioides difficile 関連下痢症・腸炎に対する糞便微生物叢移植の変更事項（実施医療機関の許可・進捗の変更）について説明があった。

2. 審査意見業務への関与に関する状況

委員から特に質疑・指摘事項はなかった。

3. 結論及びその理由

審議の結果、変更申請が承認された。

報告事項

以下の臨床研究について定期報告を行った。

課題名	【L2019-013】再発性 Clostridioides difficile 関連下痢症・腸炎に対する糞便微生物叢移植
研究責任医師	内科学講座（消化器内科） 教授 安藤 朗
実施医療機関名	滋賀医科大学
実施計画書提出日	令和元年9月11日

概要

1. 事務局より【L2019-013】再発性 Clostridioides difficile 関連下痢症・腸炎に対する糞便微生物叢移植の定期報告について説明があった。

2. 審査意見業務への関与に関する状況
委員から特に質疑・指摘事項はなかった。

3. 結論及びその理由
報告の結果、当該臨床研究の継続が承認された。